

<p>公益財団法人 8020 推進財団 令和元年度 歯科保健助成交付事業報告書抄録</p>
<p>1. 事業名： 高齢者歯科口腔機能健診</p>
<p>2. 申請者名：公益社団法人 東京都町田市歯科医師会</p>
<p>3. 実施組織：公益社団法人 町田市歯科医師会 町田市保健所</p>
<p>4. 実施の概要：</p> <p>71歳以上のオーラルフレイルを早期発見する健診を実施し、高齢者の口腔機能維持を支援する。口腔機能低下の予防により肺炎等の疾病の予防に繋がると共に、口腔健康意識向上を図り高齢者の健康水準の向上および健康寿命の延伸をもたらす。高齢者の口腔機能の維持と支援、口腔機能低下の予防を図り、健康寿命の延伸に貢献できる。</p>
<p>5. 実施の内容</p> <p>町田市歯科医師会会員より健診に協力して頂く診療所を集い、研修終了後、高齢者歯科口腔機能健診を開始する。</p> <p>健診内容は地域高齢者誤嚥リスク評価、摂食可能食品による評価、臼歯部咬合の有無、RSST、試料ガムによる摂食機能評価などを総合的に判定し、軽度の場合は摂食機能の改善指導を行う。中等度以上の場合は精密検査を行うことができる当会が認める支援歯科診療所への受診を勧める。</p> <p>支援歯科診療所では MNF-SF、舌圧測定器を用いた舌圧測定、開口カトレーナーを用いた開口力測定を行い、摂食機能改善への指導を行う。支援歯科診療所での改善が望めない場合は、当会で協力依頼をした二次医療機関への受診を勧める。</p> <p>このように高齢者の口腔機能維持と支援、口腔機能低下の予防を図り、健康寿命の延伸を目的とする。</p>
<p>6. 実施後の評価</p> <p>平成31年4月から令和2年3月までの高齢者口腔機能健診受診者数は517件であった。支援歯科診療所への受診者数は総数115件そのうち中等度の機能低下と診断された件数81件、重度と診断された件数34件であった。</p> <p>本健診は外来患者を対象とした健診であるが、総合判定にて70歳代でも約4割の何らかの口腔リスクが認められた事は、オーラルフレイルの予防には早期の介入が有効である事が分かった。</p> <p>また、外来患者は8020運動のお陰か、比較的咀嚼能力の重要性に関しては理解が強いが、口腔周囲の運動機能の重要性に関してはまだまだ理解が浅く、今後も周知が必要と考える。</p>